

運動部だより

13号

明星中学高等学校
運動部会発行

平成29年6月26日(月)

体操部 工藤匠真 全日本体操種目別選手権

6月24日・25日、群馬県高崎アリーナで第71回全日本体操種目別選手権が行われた。工藤匠真は跳馬で出場。予選は24日、24名の選手で争われた。居並ぶ有名選手、跳馬では高校生は3名、工藤の実力の高さがうかがえる。日本体育大学の白井健三選手も前の組で演技をしていた。勿論、オリンピック金メダルの内村選手もいた。緊張したが会場には明星の先輩、村上茉愛先輩もいて声をかけてくれたので思いっきり演技が出来たと工藤は話す。気合の入る予選、なんとか決勝へ「その実力はある」と一之瀬監督は大会前に話されていた。大きく跳んだ、良い踏み込み、ひねりも良かった、あとは着地・・・、僅かに失敗、予選通過はならなかった。しかし、良い経験、東京オリンピックまでに前を張る先輩をごぼう抜き、東京五輪で工藤の演技する姿を想像できる頑張りだった。お疲れ様、さらなる飛躍を期待。村上先輩は床で2位、世界選手権代表が決まった。村上先輩の活躍も祈る!! 頑張ってー!!

中学男女 水泳

東京都中学校総体

6月17日・18日、辰巳国際水泳場で東京都中学校総体が行われ男子が3種目に入賞した。中でも男子リレーは新井監督が監督になった2001年以来16年ぶりの快挙、新井監督の喜びもひとしお「これを弾みに次回の東京都選手権、関東・全国を予選に臨みます」と話されていた。女子の1年生も強烈なデビュー、女子200mリレーに出場した第1泳者の今野が30秒を切る29秒64で泳いで先輩に引き継いだ。夏に向かって頑張れ水泳部!!

男子 50m 自由形 4位 横山天馬 25秒61

100m 背泳ぎ 8位 林 武 1分3秒60

200m リレー 7位 直井・横山・林・鎌田 1分48秒48

大役の総体開会式。水泳の競技に先立ち第56回東京都中学校総合体育大会開会式が行われた。水泳競技の他に21団体の代表が参加、明星中学の女子が各競技団体のプラカード、男子が各旗を持って行進した。開会式後、東京都中体連水泳部部長から「行進・姿勢・態度がとても素晴らしかった」とお褒めの言葉を頂いた。そばにいた新井先生は「明星中学・清瀬五中・町田南中学の生徒です」と大きな声で報告、鼻高々だったと話されていた。勿論、明星中学を一番大きな声で報告されたに違いない。頑張った水泳部に大きな拍手!!

中学 野球

多摩大会2回戦

6月18日、浅間中学グラウンドで多摩大会予選2回戦が行われ調布五中と対戦した。初回、ツーアウトから不運が重なり2点を先制されるが、その裏、5番上條のタイムリーヒットと鎌田の好走塁で同点に追いつく。しかし、好調の4番、桜田昂は3四球と勝負を避けられ、追加点が奪えないまま終盤をむかえた。雨が降り始めた5回・6回、立て続けに失点、挽回する事が出来ずそのまま敗戦となった。3年生、桜田昂・桜田翼・堀部・上條・鎌田の5人、降りしきる雨、滴り落ちる汗、頬をつたう涙、少ない人数で頑張ってきた3年間、いろいろな思いが巡る、悔しい、でも野球は楽しい、このままでは終わらない・・・、唇を噛む・・・。頑張った3年生に拍手!!

明星 2-8 調布五中

高校女子 バスケット

インターハイ予選5回戦

明星 69-72 藤村女子

6月17日、都立杉並総合高校体育館でインターハイ予選5回戦が行われ藤村女子高校と対戦した。亀掛川が先制するも一進一退の攻防、第1ピリオド19-20で終わる。第2ピリオド、南部・中山の連続ゴールと根津が3点シュートを2本、中山が1本決めてリード、前半44-35と9点リードで終わる。この調子で後半リードを広げたかったが、まさかの第3ピリオド、明星のシュートが急に入らなくなる、それでも白井が3点シュートを決め、チーム上昇のきっかけを作ろうとするが思うようにならず51-58と逆転を許してしまった。第4ピリオド、明星必死の追い上げ、残り時間5分、点差は7点、明星はオールコートプレス、勝負に出た、相手が慌てミス、中山が3点シュートを決めた、3点差、相手に得点されシーソーゲーム、南部・白井が得点を決めた、ふたたび3点差、あと一本、残り時間数秒、根津が3点シュートを放つ、「入れ」全員でボールの行方を追った、高く高く舞い上がったボールが放物線を描いた・・・。僅かに運無く勝利に手が届かなかった。東京都ベスト16決め、頑張った3年生に拍手を贈る。

3年生、南部・中山・白井・中川・宮島・小野寺・小井戸、ありがとう。お疲れ様でした。マネージャーとしてチームを支え、選手を支えた縁の下の力持ち小井戸先輩、ありがとう!!

高校男女 バドミントン

合同練習

6月18日、調布第三中学校と合同練習を調布三中で行った。調布三中との合同練習は昨年から3回目、「高校生との練習で実力をつけ都大会連続出場が出来た」と感謝される。小林監督も中学生相手に1200本くらいノックを打った。高校生も中学生相手にミスは出来ない、集中した練習を行なった。小林監督は「都大会出場権を獲得した中学3年生が、高校生と仲良くなり、夏の練習に参加したいと申し出がありました。夏休みの練習が待ちどしいです」と嬉しそうに話された。高校生の真面目さが評価され仲間が増えるのは嬉しい。バドミントン部がどんどん強くなる。勉強も1番、部活も1番!! 頑張れバドミントン部!!

◆◇◆私はミタ、聞いてミタ◆◇◆

2週間にわたって生活委員が朝の挨拶運動を玄関前で元気な声で行った。

生活委員A： 先生、テスト前だから『シス単』持っている生徒が多いですね。

山寺先生： あの子達は毎日持っているよ。暇さえあればシス単を開くのだろう。

バスの中、電車の中、部活などで勉強時間が少なくなるを補っているんだろう。

人はあの子達を『シス単シスターズ』またの名を、『シス単の女王』と呼んでいる。

お前達も『シス単王子・キング・ブラザーズ』と呼ばれくらい勉強しろよ。

少年よ大志を抱け、期末テストまで時間が無いよ。

生活委員A： 期末も近いから俺も勉強しようかな？

生活委員B： お前は今からやっても間に合わない、無駄な抵抗はやめろ。

玄関前は笑い声に包まれた。少年達の顔に朝日が当たりキラキラ輝いていた。

私はミタ、聞いてミタ、工夫して勉強している生徒達を!! さあ、全力で勉強しようぜ!!

本日、期末テスト10日前、

7月7日、七夕はテストの真っ最中、星に願いは通じるか？ テストが終われば夏休み!!

